



映画のまち調布
シネマフェスティバル
2026

市内で撮影された映画や、市ゆかりの映画人を紹介します。
また、それらの作品が製作された当時の調布のまちの出来事を
振り返り、市の歴史を紐解きます。

期 2月21日(土)～3月1日(日) 時 午前10時～午後7時
所 文化会館たづくり2階南ギャラリー
調中央図書館 ☎042-441-6181

1 『ここに泉あり』(1955年)

ロケ地:第三小学校
出演者:岸恵子、岡田英次、
第三小学校児童 ほか



第三小学校の児童がエキストラとして参加。出演料はパンと牛乳とキャラメルだったそうです。

4 『無能の人』(1991年)

ロケ地:多摩川住宅、多摩川土手 ほか
出演者:竹中直人 ほか



市内に住む原作者のつげ義春さんも撮影現場に訪れ、奥様のマキさんと共に出演しています。



展示 マンガ家・つげ義春のいるところ展

「調布のマンガ家」としての姿や、その作品に影響を受けた多様なジャンルの表現者たちの言葉を通して、つげ義春作品の魅力を多角的に紐解きます。

期 1月29日(土)～3月22日(日)※2月14日(土)～17日(火)は休館

時 午前10時～午後6時 ※混雑時の入場は5時45分まで

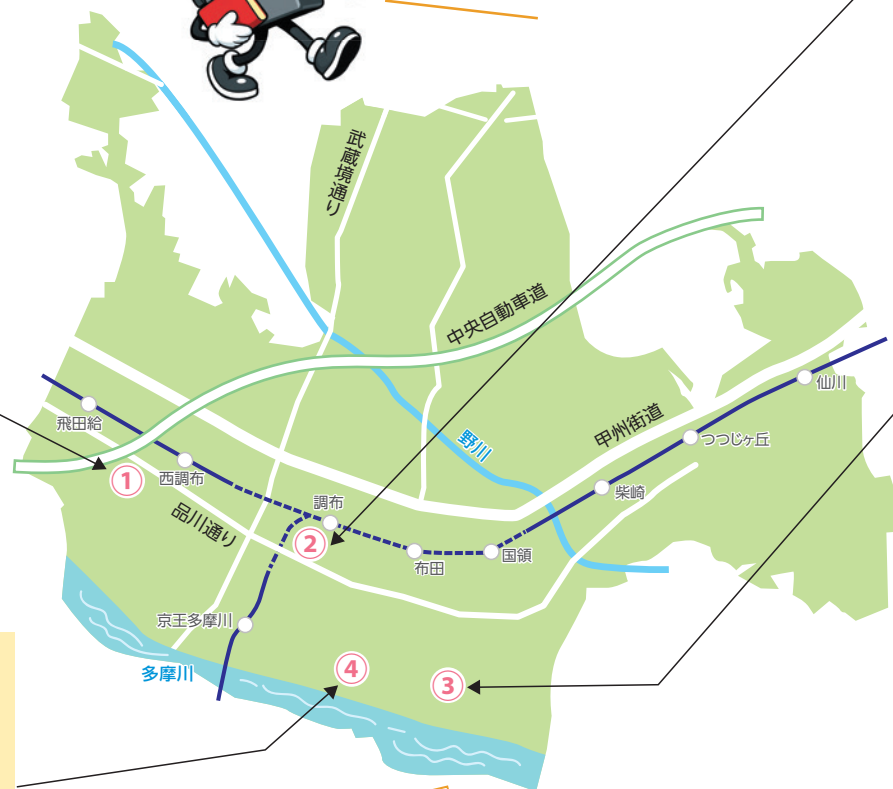
所 文化会館たづくり1階展示室

調(公財)調布市文化・コミュニティ振興財団 ☎042-441-6150

出張!映画資料室 一口ケ地でめぐる調布



会場で公開する
ロケ地マップを一部紹介!



2 『シン・ゴジラ』(2016年)

ロケ地:市議会議長室
出演者:古田新太 ほか



正副議長席後ろの壁には、劇中では莊子「人間世」の一節が飾られていました。実際には歴代議長の氏名が掲げられています。

3 『梅切らぬバカ』(2021年)

ロケ地:市役所、
杉森小学校正門前
出演者:加賀まりこ、林家正蔵
ほか



分館のイベントも
やっているよ!



分館コラボ展示

図書館各館でシネマフェスティバル上映作品の関連資料のほか、映画ポスターや写真も展示。映画とともに楽しめください。

展示作品	場 所	期 間
無能の人	染地分館	3月1日(日)まで
ガメラ60周年関連	中央図書館5階映画資料室	1月21日(火)～3月22日(日)
かがみの孤城	中央図書館4階子ども室	1月21日(火)～2月12日(木)
国宝	調和分館	2月15日(日)まで
35年目のラブレター	若葉分館	1月25日(日)～3月22日(日)
ゲゲゲの鬼太郎 大海獣	国領分館	1月28日(火)～3月8日(日)
となりのトトロ	中央図書館5階 水木しげるさんコーナー	1月28日(火)～3月22日(日)
侍タイムスリッパ	神代分館	
マイ・ファミリー	宮の下分館	
自閉症の僕のひとり立ち	緑ヶ丘分館	
木挽町のあだ討ち	佐須分館	2月10日(火)～3月8日(日)
はたらく細胞	富士見分館	

映画のまち調布

調布×ホッピー コラボ企画

市制施行70周年記念

調布市LINE公式アカウントに登録して

オリジナルラベルのボトルとコースターを当てよう!

市(70周年)とホッピー(120周年)の周年ロゴを印字したオリジナルボトル(ホッピー330、ホッピーブラックの2本1セット)とコースターをセットで30人にプレゼントします。

■右のQRコードから市LINE公式アカウントに登録して、アカウント上の応募フォームから応募

※登録済みの方はLINE応募フォームから応募可

■当選者には、市から通知を送付。賞品は、3月31日(火)までに市役所4階広報課へ受け取りに来てください(郵送不可)

調広報課 ☎042-481-7301

※ホッピーはアルコール度数約0.8%の清涼飲料水です



締切間近!
1/31
まで



▲コースター



▲オリジナルボトル

●調布市公式SNS

さまざまな市政情報のほか、
調布のまちの魅力を発信しています。



発行:調布市(毎月5日・20日発行) 編集:広報課 〒182-8511 調布市小島町2-35-1

市ホームページ: <https://www.city.chofu.lg.jp/> 市役所代表: ☎042-481-7111